死者1万人超す

宮城の死者6000人以上

震災2週間 不明1万7000人超

東日本大震災で深刻な被害を受けた気仙沼市。25日、土曜が始まった。この日は10人が埋葬され、遺族らが最後の別れを告げた。

惜別

市は北東部の高台にある「唐桑市民センター」を臨時の火葬場に指定。ひつぎが運ばれると、冷たい風が吹く中、すすり泣く声が響いた。

岡市小・小学校の会社員尾形勝一さん(48)は、妻幸美さんと行方不明者の母ちよさんを見送った。2人の子どもを育ててくれた幸美さんの気持ちを伝えたといい、「いつかきちんと火葬して納骨したい」と話した。

気仙沼市内の死者と行方不明者は把握されただけで約2000人に上る。市は数年後をめどにあらためて火葬するという。

河北新報
3月26日(土)
河北新報社
仙台市青葉区本町1-2-28
郵便番号 980-8660
「東」は、未来
電話 (022) 211
読者相談室 1447
報道 部1127 販売 部1304
スポーツ部1130 営業 部1314
夕刊編集部1146 営業管理部1312
生活文化部1132 事業 部1332
総合案内 (022) 211-1111
ご購読申し込みは
0120-089-3746

2面 教員異動 1日付変えず
3面 宮城知事「飲料水安全」
4面 建屋損壊の映像を公開
5面 応援メッセージ
8面 医療界 最大規模の支援

東日本大震災関連記事

10面 被災者の生活関連情報
13面 あす ゆりあげ港朝市
14面 避難所に思い出の写真
15面 障害児と地域再生へ
16面 遺体確認時間との闘い

東北新幹線 来月全線再開へ

東北本震災の影響で、あの緊急停車の東本部の1、2号機のタービン建屋で、各系統の機器を浸す水蒸気が発生した。原因は、建屋内の蒸気が高温で、建屋内の蒸気が高温で、建屋内の蒸気が高温で